



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A

THE Y.S MEN'S CLUB OF OMIHACHIMAN

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

OF

Y.S MEN'S CLUB

2025 年 5 月号

HEAD QUARTERS

SHIGA Y.M.C.A
587-3 TAKAGAI-CHO
OMI-HACHIMAN SHIGA
523-0891 JAPAN
TEL 0748(33)2420

会 長	岡 田 弥 生	書 記	太 田 美智代
直前会長	坂 井 繁	会 計	平 田 美喜蔵
副 会 長	坂 井 繁	監 事	安 田 博 彦



例会場 アンドリュース記念館
創立 1948 年 5 月 17 日

出席第一・時間厳守・古切手蒐集・奉仕

会長主題	岡田 弥生 (近江八幡) 「愛でつなぐ」
びわこ部部長主題	岡村 遍導 「側隠 (そくいん) びわこ部よ! たがいに共感しあおう」
西日本区理事主題	鵜丹谷剛 「つなげよう地域と世界 YMCA とともに」
アジア地域会長主題	ジョウン・ウォン (香港): 「大きなインパクト」スローガン「大胆に信念をもって奉仕しよう」
国際会長主題	チャーミング・シェン (台湾): 「太陽の輝きと笑顔」スローガン 「かんけつさは美」

5 月 第 1 例会

日時 5 月 17 日 (土) 19:00 ~ 21:00
会場 アンドリュース館

19:00	会食	司会 坂井ワイズ
19:30	開会点鐘	岡田会長
	ワイズソング	
	点呼 会務報告	太田書記
19:45	入会式	増田 克彦氏
20:00	講演「伝えたい近江のかくれ里」	講師 いかい ゆり子氏
20:45	ドライバータイム	松本ワイズ
	YMCA の歌	
21:00	閉会点鐘	岡田会長 記録 西ワイズ

講師略歴 いかい ゆり子氏

教師生活 30 年で退職後、滋賀県の古い歴史や
守り続けられた習俗を研究。
白洲正子が残した「かくれ里」の魅力を「湖国
と文化」に掲載し、魅力を伝える。

4 月例会出席状況

在籍者数	18 名 (うち 2 名功労会員)	
出席者数	13 名	メイクアップ 1 名
出席率	算定在籍者数 16 名	出席率 87.5%
メネット	3 名	ゲスト 2 名

ニコニコ 13,000 円 累計 87,000 円

今月の予定

5/7 ドライバー委員会
5/24 京都ウェルクラブ 20 周年記念例会
ウエスティン都ホテル

今月の聖句



「ザアカイよ、急いで下りてきなさい。きょう、
あなたの家に泊まることにしているから」。
(ルカ 19:5)

中学生一年生の頃、クラスでイジメに遭いました。もっとも
楽しかったお弁当の時間が、もっとも辛い時間になりました。
賑やかな教室の中でひとりで食べるお弁当は、わたしの心を卑
屈に蝕みました。ザアカイの心も、卑屈に蝕まれていたと思い
ます。徴税人という職業柄、社会のなかで宗教的に疎外され、
罪人と見なされたザアカイ。もしかしたら彼の背が低かったこ
とも、人々の嘲笑の要因だったかもしれません。傷つき、周囲
に対して心を閉ざしたザアカイは、仕事に執着することによっ
て人々と関係を結ぶことから逃げていったのです。神さまが自
分をこんな目に遭わせたのだから、自分が誰かから少しくらい
だましとったって、それはおあいこというものだ。ザアカイの
心はねじれていくのです。けれどもそんなザアカイであっても、
ちまたで評判のイエスさまがやってこられるというニュースに
無関心ではられません。彼はその心を固い殻に包んだまま、
人々に隠れて、いちじく桑の木の上からイエスさまを見下ろし
ました。イエスさまは、そのザアカイが登ったいちじく桑の木
の下に立ち、あなたの家の客になると宣言します。ザアカイの
孤立した心は、イエスさまとの食卓の交わりによって、解きほ
ぐされていきました。ザアカイはイエスさまとの交わりによっ
て心をひらき、自分の新しい生き方を宣言します。彼は生き方
を変え、再び人々と共に生きる道を歩み始めるのでした。まさ
に、イエスさまとの食卓の交わりを通して「今日、救いがこの
家を訪れた」(9 節) のでした。

小泉基 (日本福音ルーテル札幌教会牧師)

< 強調月間 >

LTOD リーダーシップを学んでください! クラブ・部・区あらゆる機会に学びの場があります。
全てを有意義に捉え、スキルアップしてリーダーシップを身につけてください。
中村 隆司 ワイズリーダーシップ開発委員長 (京都ウェル)

YIA 未来の社会のためにワイズメンズクラブとYMCAがユースと共に社会を変革する活動を始めましょう。
上杉 徹 Y・サユース事業主任 (神戸西)



ヒストリアンとしての役目は年間のワイズの出来事をまとめるという仕事であります。近江八幡クラブの行事を細々と書き留めることも大切ですが、並行して全体の流れをつかむことも重要です。「時代の流れに押し流されず、西日本区に徒におもねることなく、忖度することなく、静かに義務を果たし、親睦と奉仕に努めて行く」という近江八幡クラブの特徴に沿って書き留めて行くことも大事です。このようなことから、ヒストリアンは色々な試みをする余地が出て来ます。

少し横道にそれますが、趣味として戦国時代の武将を自分流に分析する人が増えており、特に滋賀県は東西戦乱の要衝として、我々の生活と密接にかかわって来ましたから研究をする意味は深いわけです。面白い社会現象ですが、我々としても、ワイズを含むクラブがどうして出来るに至ったかを研修することもワイズライフを楽しむ者にとって無駄なことではありません。ただ一般向きではなく、こんなことをしている人は殆どありません。私は十余年前から、道楽のようにやっているのです。例えば「一般的にクラブはオリンピックと同時期の BC5 に古代ギリシャにおいてアゴラと呼ばれる集まりから発生した。」といった具合であります。一人で楽しんでおります。

閑話休題。ヒストリアンとしてはブリテンをずっと集めるということが主な仕事ですが、クラブライフを楽しむためにはもう少し発想の転換が望まれるところです。

4 月例会（芸術例会）

安田 博彦

18:30 ごろアンドリュース館開錠ともに、それぞれのお役目（机椅子レイアウト・バナー万国旗・プロジェクタ・回覧物・お茶会計など）に従い会場準備に取り掛かりました。本日のお弁当は八木ワイズのお手配で、お米不足の昨今、購入先にも苦労されたとの事。

本日の参加予定者全員も揃ったので、定刻を前倒しで、岡田会長の開会点鐘が始まりました。ワイズソング、点呼、会務報告と進み、太田書記からは各行事の参加状況とブリテン原稿役割。岡田会長からは風の谷ワークの準備状況。

本日のゲストスピーカーは、檜山メネット紹介の西山邦雄氏で、「富嶽十二景 富士山」と題しお話を伺った。

- ・ 日本列島の漁場・火山を始めとする自然に興味をもたれ、写真撮影を通して、最終的に 68 回の富士山の自然にたどり着かれたとの事。
- ・ 日本全国には「富士」と名の付く山は約 400 山あるそうで、滋賀県にも近江富士（三上山）山元富士（近江八幡の奥津山）の二つある。
- ・ 日本には、富士山より高い山があった。それは戦前の新高山（玉山）であり標高差で 180m の差があるそうです。
- ・ この頃は、近場で群生している小さな草花を求め、写真を撮りに行かれるとの事。飛騨のササユリ群生・赤坂山のカタクリ・とくわか草などご希望であれば、是非、案内差し上げるとの事でした。
- ・ 最後に、プロジェクタに映し出して、色々な富士山の写真を披露された。写真を撮る時間・天候・場所・距離により様々な姿を見せてくれる富士山。その 1 枚を撮るために、どれだけ計画され、どれだけ苦労され、どれだけ時間をついやされたか、私達には計り知れませんが、それだけ素晴らしい価値があるものと思います。その 12 枚の一端を紹介されました。

- ①ダイヤモンド富士 山梨県側
- ②氷点下 雲海
- ③白梅に咲く 富士市

今回は選ばれた写真ですが、西山様の何千枚・何万枚？という写真集の一部でありその貴重さを思い知りました。

その後、バースデーで 2 名（岡田・西）アニバーサリーでも 2 名（平田・藪）に岡田・太田に選んで戴いたプレゼント。

ニコニコタイムでは沢山のスピーチがあり 1.3 万円の献金が集まりました。YMCA の歌・閉会点鐘の後、坂井ワイズのカメラで全員集合写真に納まり、20:45 頃終了しました。

参加者は、ゲスト（敬称略）西山・増田

平田・坂井・大黒・浅岡・八木・安田・池田・堀江・堀江美美・太田・岡田・藪・西
浅岡メ・桧山メ・平田メ 計 18 名



講師 西川様



バースデー・アニバーサリー



https://drive.google.com/file/d/1k8EqECurB0ulSnnwK1amCt-laqBf833R/view?usp=drive_link

講師西山様撮影の富士山の写真

第2例会 あかこんツアー&花見ウォーク

安田博彦

4月8日、近江八幡市役所に集合、あかこんバスに乗り、大中干拓地で下車後、約2.5kmのコースをウォーク、再びあかこんバスで市役所まで戻ってくるツアーを実施しました。当日はウォークコースもほぼ満開の桜並木に恵まれ、盛りだくさんの経験を満喫することができました。

本計画は、数年前か？堀江ワイズがあかこんに乗って駅近くの喫茶店に通っておられ、「一度 皆であかこんバスに乗りたいね」という経緯が発端です。

まず、コース取りですが、往路は市役所から⑨島・岡山コースで終点の王の浜まで約40分。そこから川沿いの道を2.5kmのウォーク、ほぼ満開の桜並木の下で、約10名の明るい声が弾んでいました。ウォーク終点は白王町の公民館で一休み、自家用車組5名と合流し互いの元気を確認し合いました。

ウォーク開始から約1.4時間後の12:20に白王町バス停から①島・沖島コースのあかこんバスで市役所に到着しました。早速、市役所の裏側にある食堂「志な乃」で減ったお腹を満たしました。

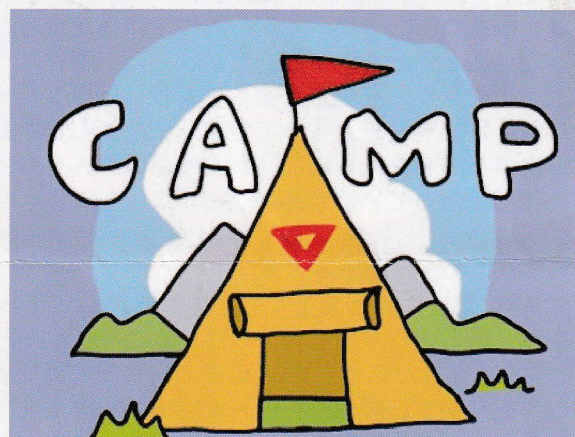
あかこんは全員初めての乗車で、船木町や南津田町など知った地名を通りましたが、バス車窓から見る町の景観には、新鮮で、初めて感じる近江八幡市の町並みを楽しむ事ができました。

この計画に当たり、実施日は特定せず、参加希望の皆さんには数日の候補日を提示し、一週間前に実施日・時刻を決定アナウンスする事にしました。参加希望の方々には不便をお掛けしましたが、お天気や気温など（今回は桜の開花状況）を加味して、最高のコンディションで自由に気楽に参加できる事を優先としました。

また、今回のようなウォークを主体とした計画に際しては、車や休憩場所などの準備・確保を検討し、出来るだけ多くの方々の参加を優先する必要があると思いました。

参加者：浅岡、坂井、西、太田、八木、檜山メ、安田（あかこん組）

平田、西川、池田、西川メ、平田メ（乗用車組）



もうすぐワークキャンプです！！

5月度 各クラブ日程表 メイクアップ致しましょう！！！！

1日	木	長浜クラブ第1例会
8日	木	彦根シャトークラブ第1例会
13日	火	彦根クラブ第1例会 滋賀蒲生野クラブ第1例会
14日	水	高島クラブ第1例会
14日	水	近江八幡クラブ役員会
15日	木	長浜クラブ第2例会
17日	土	近江八幡クラブ第1例会
22日	木	彦根シャトークラブ第2例会

5月

ハッピーバースデー

1日 松本 太一ワイズ

14日 瀬間 恭子ワイズ

結婚記念日

21日 坂井 夫妻





■2025 年度職員入職式

今年度4月より入力しましたスタッフの入職式を行いました。今年は学童に2名、語学に1名のスタッフを採用しています。インドネシア・中国・アメリカ出身のスタッフは日本語も堪能で子どもたちとも日本語や母国語を活用して指導を行っております。それぞれの違いがありますが違いを認め合いながら、違いがあるのが当たり前で良いということを学ぶきっかけになればと思います。これからの活動が楽しみです。



■春クラススタート

4月から各クラスも新しい会員を迎えクラスがスタートしました。4/19はイングリッシュイースターパーティーを行ったり、復活祭をお祝いし来館する皆さんにイースターエッグを配ったり春らしいイベントも行いました。

旅行業では大阪 YMCA インターナショナルスクールの研修旅行を担当し、また語学では県外私立の英会話講座を大阪 YMCA と共に行うなど会館以外でも活動をしています。

YMCA内の書道教室では新しいフレッシュな講師を迎え指導を行っております。1年生は初めて筆を握って書道を行うのですが、なかなかコツをつかむのが早く次の週には指導を受けたところが良くなっていると先生も大変驚いていました。書道については守山の学童の後にクラスを設定し彼らを対象に硬筆を行っておりますがこちらも好評で満席となってきました。新しい学期とともに習い事を始める方もたくさんおられます。皆さんもワイズ活動以外に英会話など習っていませんか。

■第3回 YMCA 会員協議会

1年に1度 YMCA に関わる全ての方を対象として行います会員協議会も第3回目となりました。「YMCA のことをもっと知ろう」「YMCA ともっとつながろう」YMCA の楽しい会員の集いとして今年も企画しております。現役リーダーから OB/OG そしてワイズや理事・評議員などで今年も楽しみたいと思いますので、ぜひ皆さんご予定ください。

日時 2025年6月25日(水) 18:30より

場所 滋賀県婦人会館 (G-NET 横)

* 詳細は後日ご案内いたします。

■滋賀 YMCA2025 年年間成句

わたしたちは見えるものではなく、
見えないものに目を注ぎます。

見えるものは過ぎ去りましたが、
見えないものは永遠に存続するからです。

コロサイの信徒への手紙第4章18節

ヴォーリズ来日120年記念事業 バンザイなこっちゃ! 協議会
ヴォーリズさんとひと創り、まち創り
～愛と平和に満ちた共に生きる社会をめざして～

藪 秀実

今年はヴォーリズさん来幡(来日)120年。ヴォーリズさんが嬉しい時に口ずさんだ「バンザイなこっちゃ!」を冠した協議会が多様な支援団体のもとに昨年10月に発足し、今年の2月2日(ヴォーリズ来幡の日)を皮切りに6回の講演会が企画され、すでに2回が終了しました。

滋賀 YMCA、我がクラブをはじめ多くの支援をいただき感謝しています。「ヴォーリズさんは滋賀に YMCA、近江兄弟社を創った」と言われます。近江兄弟社を組織したのはもちろんそうなのですが、私は「滋賀に YMCA を創った」ということには違和感を覚えます。実際は「YMCA を創ったというよりヴォーリズさんは YMCA に創られた」というのが正しい理解だと思うからです。

彼はコロラドカレッジ在籍時から熱心に YMCA 活動に取り組み、1902年の YMCA の外郭団体 S.V.M(学生海外宣教奉仕団)の北米大会に参加したことで、進路を大きく変えて滋賀県立商業学校(現・八幡商業)の商業英語の教師となります。赴任して最初にやったことはバイブルクラスをはじめ、メンバーが揃うと「YMCA」の活動もはじめました。YMCA 活動からすべてははじまっているのです。

バンザイなこっちゃ! 協議会の第3回目の講演会は5月31日(土)です。過去2回の講演会にもワイズメンズクラブの現びわこ部長の岡村ワイズをはじめ高島クラブの伊藤会長、我がクラブのメンバーも多く参加くださっています。

YMCA、ワイズメンズクラブの原点こそがヴォーリズさんを育てているのです。

みなさん、今後も「バンザイなこっちゃ!」へのご支援、ご協力、ご参加をよろしくお願い致します。

■あとがき

皆さんもそうでしょうか? 仕事に追われています時、自由な時間が欲しくなりますね。私も1月から一杯時間が出来て何でも出来ると思っていたのに、この4ヶ月ほとんど何もしないでボートして暮らしてきました。辞める前はあれこれやりたい事考えていたのに・・・

やりたい事は忙しい時間の中から見つけだす方が充実して達成感を感じるのかもしれない。

(瀬間 恭子)